




令和 4 年度 観光交流商工部 組織目標と成果

課名等	観光商工課	全体	11
		個別	03-01



総合計画 の区分	挑 戦	なりわいづくり											
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確認する											
項 目		Wコロナ・Aコロナにおける観光客受入体制の整備											
取組の内容		「団体旅行から個人旅行へ」又「量から質を求める旅」の変化に対応するため、対馬来訪者一人一人の観光の質を高め、観光消費額の増加、観光満足度の向上を目指した受入体制を整備します。											
指標（数値目標）		<ul style="list-style-type: none"> <li>○おもてなし協議会による観光事業者の受入体制強化（事業者によるおもてなし事業展開件数：30件）</li> <li>○ガイド養成事業による「まちあるきガイド」の養成（観光ガイドの会「やんこも」入会者数：5名）</li> <li>○SDGsと絡めた教育旅行の誘致（誘致実施による延宿泊数：540泊）</li> </ul>											
SDGs指標					達成時期			令和5年3月					
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
おもてなし協議会による受入体制強化		→											
ガイド養成事業による「まちあるきガイド」養成		→											
SDGsを中心とした教育旅行誘致		→											

指標 に 対 す る 実 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光事業者の受入体制強化（事業展開件数） <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者間のワークショップ 63件</li> <li>・ビジネスプロフィールセミナー 17件</li> </ul> </li> <li>○「まちあるきガイド」の養成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光ガイドの会「やんこも」入会者数：0名</li> <li>・インタープリターの育成 3名</li> </ul> </li> <li>○教育旅行の誘致 <ul style="list-style-type: none"> <li>・誘致実施による延宿泊数：917人泊</li> </ul> </li> </ul>	
	評 価	<p>宿泊、飲食及び交通関係の事業者に対するワークショップ及びセミナーを開催することで、事業者間の連携及び誘客に対する意識が高まりました。</p> <p>観光ガイドの会「やんこも」が本年度末で解散したものの「インタープリター」を育成したことで、量から質を求める旅に対応した受入体制の強化につながりました。</p> <p>また、教育旅行は、私立高校2校の誘致に成功しました。</p>
今 後 の 展 開	評価記号	○
	<p>観光のニーズは多様化しており、単なる物見遊山から金田城などの歴史や自然、トレッキング、食など複数のコンテンツを組み合わせた量から質へ、そして満足度の高い持続可能な観光への転換により、「観光消費額の増加」「観光満足度の向上」による目標を掲げ、対馬来訪者1人1人の観光の質を高めていきます。</p>	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和 4 年度 観光交流商工部 組織目標と成果

課名等	文化交流課	全体	12
		個別	03-02

総合計画 の区分	挑 戦	つながりづくり											
	最優先課題	多様な主体によるしまづくりを推進する											
項 目		国内外の交流の促進											
取組の内容		①朝鮮通信使歴史館を活用します。 ②新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、可能な国際交流事業の実施や国際交流イベントへの支援を行います。 ③国際交流・国際理解に関する市民対象の情報提供等を行います。											
指標（数値目標）		①市内の全小中学校に利用を呼びかけ、3校以上の利用を達成します。 ②島内3高校に呼びかけ、文化体験事業を3校で実施します。 ③韓国情報誌「つしま__しまいの__まがじん」を5回発行します。											
SDGs指標		 						達成時期		令和5年3月			
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
朝鮮通信使歴史館の活用		▶											
国際交流事業・イベント支援		▶											
国際交流・国際理解に関する情報提供		▶											

指標 に 対 す る 実 績	①市内の小中学校の利用：6校 ②文化体験事業の実施：3高校 ③韓国情報誌の発行：3回	
評 価 価	市内の学校を対象にした事業は、学校側の協力を得ることができ順調に実施することができましたが、韓国情報誌の発行については、令和4年度着任予定の国際交流員が着任辞退したことにより目標を達成できませんでした。	
	評価記号	○
今 後 の 展 開	朝鮮通信使歴史館の入館者を増やす取り組みを実施するとともに、航路の再開により国際交流事業を実施します。	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、-（評価不能）

令和 4 年度 観光交流商工部 組織目標と成果

課名等	博物館学芸課	全体	13
		個別	03-03


総合計画 の区分	挑 戦	ふるさとづくり											
	最優先課題	貴重な資産・資源を継承・活用する											
項 目		教育普及活動（ワークショップ等の開催）											
取組の内容		4月30日に開館した対馬博物館の島内における認知度を向上させるために、幅広い年代の市民方々に一度足を運んでいただくため様々な分野での講演会、ワークショップ、企画展等を開催します。											
指標（数値目標）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然史トークイベント 1回/30人</li> <li>・写真（パネル）展 2回/4,000人</li> <li>・ダンスワークショップ 1回/30人</li> <li>・お菓子作りワークショップ 1回/30人</li> </ul>											
SDGs指標								達成時期			令和5年3月		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自然史トークイベント					■								
自然史写真（パネル）展					→								
発掘された日本列島展（写真パネル展）												→	
ダンスワークショップ									■				
お菓子作りワークショップ												■	

指標 に 対 す る 実 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然史トークイベント 1回/22人</li> <li>・写真（パネル）展 2回/7,700人</li> <li>・ダンスワークショップ 1回/250人</li> <li>・お菓子作りワークショップ 1回/41人</li> </ul>	
	評 価	<p>SNS、チラシ、公式WEBサイトでの告知、館内での案内を徹底したことで、ほぼ全てにおいて、数値目標を上回る応募と参加を得ることができました。</p> <p>また、自然史トークイベントは、野外観察・標本作製を行う中で解説のため、併せてワークショップも実施しました。</p>
今 後 の 展 開	評価記号	◎
今後の展開		引き続き、色々な分野を開拓しながら、ワークショップなどのイベントや展覧会を実施します。

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和 4 年度 観光交流商工部 組織目標と成果

課名等	福岡事務所	全体	14
		個別	03-04

総合計画 の区分	挑 戦	なりわいづくり											
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確立する											
項 目		よりあい処つしまを核とした観光・物産情報の受発信											
取組の内容		福岡市に所在する対馬のアンテナショップ「よりあい処つしま」からの対馬の観光・物産情報を発信するとともに、対馬の観光・物産をテーマにしたラジオ番組の放送、対馬に関心がある方を対象にした「対馬島”窓会（どうそうかい）」を開催します。また、旅行会社への訪問やメール配信で対馬の観光情報を定期的に提供します。											
指標（数値目標）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「よりあい処つしま」のメディア掲載数：年間6回</li> <li>・ラジオ放送の実施：年1回</li> <li>・対馬島”窓会の開催：年1回（参加者数50名）</li> <li>・旅行会社への訪問：年間延べ60社</li> <li>・旅行会社へのメール配信：年間24回</li> </ul>											
SDGs指標		 						達成時期		令和5年3月			
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「よりあい処つしま」からの情報発信		→											
ラジオ放送					→								
対馬島”窓会							■						
旅行会社の訪問、メール配信		→											

指標 に 対 す る 実 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「よりあい処つしま」のメディア掲載数：11回（テレビ3回、ラジオ7回、情報誌1回）</li> <li>・ラジオ放送の実施：1回</li> <li>・対馬島”窓会の開催：1回※オンライン開催（参加者数20名）</li> <li>・旅行会社への訪問：延べ64社</li> <li>・旅行会社へのメール配信：6回</li> </ul>	
	評 価	<p>「よりあい処つしま」のメディア掲載は、地方創生臨時交付金により、目標を大きく上回りました。対馬島”窓会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、オンライン開催に変更しましたが、新たな情報発信策としてイベントの動画を配信し855回の視聴がありました。また、旅行社へのメール配信は、配信時期や内容の計画を作成していなかったことにより、目標を大きく下回りました。</p>
今 後 の 展 開	評価記号	○
今後の展開		引き続き、よりあい処つしまを核とした情報発信を様々な方法で展開し、対馬への誘客に取り組みます。

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）